

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市巻ほたるの里公園		
管理者名		指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当課	西蒲区産業観光課(じよんのび館、角田山自然館)、建設課(多目的広場)		
所在地	新潟市西蒲区福井4067番地		
根拠法令			
設置条例	新潟市巻ほたるの里公園条例		
施設概要	<p>【じよんのび館】 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積3,079.31㎡ 用地17,783.88㎡ 浴室2、露天風呂2、サウナ、貸室7、食堂</p> <p>【角田山自然館】 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積456.30㎡ 展示室、ギャラリー</p> <p>【多目的広場】 用地45,473.03㎡</p>		

施設設置目的
<p>市民に保健及び保養並びに自然散策の場を提供することにより、余暇活動、健康の増進及び生活文化の向上に寄与することを目的として、新潟市巻ほたるの里公園を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>新潟市巻ほたるの里公園（以下「ほたるの里公園」という。）の管理運営にあたっては、市民の余暇活動の充実を図る観光施設として、また、健康寿命の延伸を目指す健康づくりの施設として活用することを目指すものとし、次の各事項に留意して事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市民が広く利用する公の施設であるという性格を十分認識して、管理運営を行うものとする。 2 利用者の安全を最優先に考え、利用者にとって快適な環境を提供するものとする。 3 日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を安全で良好な状態に保つものとする。 4 利用者の確保に向け、地域との連携や周辺自然環境の有効活用に配慮し、創意工夫をもって魅力ある施設運営を行う。 5 地域との連携にあたっては、公の施設の公益性に鑑み、公平・中立な立場で運営にあたるものとする。 6 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行う。 7 指定管理者制度を理解し、実践する。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	じよんのび館利用者数	年135,000人以上	164,801人	A	大幅に達成されている。
	角田山自然館	角田山にちなんだ取り組みを年3回以上実施	年3回実施	B	
	多目的広場	異常発見時、速やかに報告	異常時は即時報告	B	
	利用者満足度	利用者アンケートで「満足」および「やや満足」が80%以上	満足・やや満足合計73%	C	目標を7ポイント下回った。満足度向上に努力されたい。
	市民の健康増進への寄与	健康増進事業の実施	各種事業への協賛	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には原則5営業日以内に回答	速やかに対応 事故は即時報告	B	
財 務	財務管理	半期ごとの経営評価会議の実施	月1回以上実施	A	毎月実施している。
	健全な事業運営	収支計画の数値を達成するとともに、安定・継続的な財務運営を行う。	計画的な収支計画に基づき継続的な経費削減に取り組んでいる	B	
業 務	事業の適正な実施	事業計画に基づく事業の実施	実施している	B	
		運営マニュアルの作成	作成している	B	
	事業報告	定められた期日までに提出	遵守している	B	
	市民協働の推進、地域、関係団体との連携	年1回以上実施	年10回実施	A	ほぼ毎月実施している。
	安全安心の確保、緊急時の対応の適切さ	防災・避難訓練の実施、危機管理マニュアルにそって発生時、迅速、誠意を持って対応	年2回実施	B	
	衛生管理の徹底	新潟市公衆浴場法施行条例の遵守	遵守している 1月、3月にレジオネラ菌検出あり	C	レジオネラ菌が二度検出された。再発防止に努力されたい。
	温泉井戸の管理	定期的な水位の把握と報告	実施している	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	整備済み 職員研修実施	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B	
	人 材	職員の業務理解度能力向上	職務に応じた実務研修の実施	毎月の全体ミーティングで確認	B
労働基準の充足		労働関係法令の遵守	遵守している	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和3年1月から毎週土日祝に「大うちわで熱波体験」のイベントを森のサウナ室で開催しましたが、現在では本格的にタオルで行うパフォーマンス重視の熱波イベント(アウフグース)も行っており大変好評いただいております。そのアウフグースは弊社のフロントスタッフがっており、テレビや新聞をはじめ、数多くのメディアにも取り上げていただいております。そのパフォーマンスを一目見たいと県内外からお客様が訪れるほどの大盛況となっております。さらに、お客様からも熱波師をやってみたいとの声をいただき、現在では弊社スタッフが講師となり『熱波師体験会』を実施し、その後『お客様熱波師』としてデビューしていただく取り組みも行いました。『お客様熱波師』の数多くは平日の仕事終わりに熱波イベントを行っていただいております。それにより、平日でも熱波イベントが楽しめる施設になった事が入館者増のひとつの要因と考えております。

施設の管理として、「公衆浴場における水質基準等に関する指針」に基づいて全浴槽の自主水質検査を検査機関に依頼し、3月17日(金)に実施した結果、平家露天風呂打たせ湯、源氏露天風呂、源氏全身浴、平家ジャグジーの4か所から基準値を超えるレジオネラ菌が検出された旨、3月27日(月)に報告がありました。

同日、西蒲区産業観光課に報告し、3月27日(月)から臨時休館といたしました。臨時休館中は徹底的な消毒作業を行うと同時に原因究明と対策を講じ、再度、水質検査を実施しました。その結果が、4月5日(水)に報告され、レジオネラ菌は検出されませんでした。新潟市保健所および、西蒲区産業観光課の指導の下、安全にお客様を迎える環境が整ったため、営業を4月9日(日)より再開いたしました。

今後、再発防止策を徹底することにより、信頼回復に向けた取組みを全力でおこなってまいります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

森のサウナでの熱波イベントを本格的に展開し各種メディアに取り上げられた結果、市外からの入館者が増えるなどの効果が現れ、利用者数の目標を達成しました。一方、レジオネラ菌が二度検出され、臨時休館とした期間がありました。引き続き再発防止策を徹底するとともに、適切な施設管理を行い、満足度の高い施設運営となるよう期待しています。